件名	要旨	市の考え方	受付日	回答日	担当部署
<p>タブレット教材について</p>	<p>小学校から支給されたタブレットが重く、毎日持ち帰らねばならないため、子どもの身体にかなりの負担がかかります。持ち帰る必要があるのであれば、タブレットケースを軽量化するなど、対策が出来るのではないのでしょうか。</p>	<p>本市では、児童・生徒が文房具の一つとして学びを進めていくだけでなく、非常変災時や感染症等で臨時休業になっても、学びを止めることなく学習に取り組み、つながりを持つために活用することを想定し、いつでもどこでも使えるセルラーモデルのiPadを貸与しております。端末については、児童・生徒が、学校や家庭での学習の基盤として、学びたい時にいつでも学んだり、端末に導入されている相談チャットアプリ「ぼーち(枚方市)」を利用し、悩みや困りごとを自宅から外部の相談員に相談したりできるように、持ち帰りを推奨しています。さらに、持ち帰った端末は各自自宅で充電をしていただくようにしております。</p> <p>今年度新たに更新される端末とタブレットケースを選定した際には、多くの端末とタブレットケースを比較・検討し、他のOSの端末と比べても軽量のiPadとキーボード付きケースを導入いたしました。また、タブレットケースについては、iPadの画面破損等が生じる可能性もあることから、取り外さず持ち帰ることとしております。</p> <p>通学カバンの重量については、児童・生徒の発達段階や学習上の必要性、登下校時の負担等を考慮し、携行品が過重にならないよう、各学校でも取り組みを行っているところです。宿題や家庭学習で使用予定のない教材は、学校に置いて帰ることを認めるとともに、通学カバンについても、荷物の量、気候に応じて、ランドセル、リュックサックや手提げカバンを各家庭において選択して使用するよう周知しております。今後も、児童・生徒の携行品の重さや量については、必要に応じ、適切な配慮を講じてまいります。</p>	<p>2025/4/24</p>	<p>2025/6/13</p>	<p>教育研修課</p>
<p>予防接種について</p>	<p>他市の小児科を子どものかかりつけ医にしています。かかりつけ医として定期的予防接種もお願いしたいと考えているのですが、枚方市との定期的予防接種の契約が結べないようです。他市の小児科での予防接種には手続きが必要となり、負担なのですが、認められないのはなぜでしょうか。</p>	<p>本市におきましては、子どもが笑顔で健やかに成長できるまちの実現に向けて、地域保健体制や医療連携の強化にも取り組んでいるところです。</p> <p>ご意見にありましたように市外の医療機関での定期予防接種につきましては、事前の手続きや費用の立替払いなどが必要となります。保護者の皆様にご負担をおかけしていることを心苦しく思いますが、予防接種の法律上の実施主体が市町村であり、本市と予防接種の委託契約をしていない医療機関での接種には、責任の所在を明確にするために必要な手続きであることから、ご理解いただきたいと思います。</p> <p>また、他市医療機関との予防接種委託契約につきましては、市内における医療体制などを考慮する必要がありますが、かかりつけ医による健康管理が、適切な医療を受ける上で重要であるとの認識から、市外の小児科との予防接種委託契約につきましても、市民ニーズに応じて検討を進めてまいります。</p>	<p>2025/5/26</p>	<p>2025/6/20</p>	<p>保健予防課</p>